

2026 鈴鹿4時間耐久ロードレース タイトルスポンサー・大会名称決定のご案内

鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)は、2026年9月4日(金)～6日(日)に「2026 鈴鹿4時間耐久ロードレース(以下、鈴鹿4耐)」を開催します。このたび、株式会社ブリヂストン(東京都中央区)がタイトルスポンサーに決定し、「2026 ブリヂストン 鈴鹿4時間耐久ロードレース」として開催することをご案内します。

鈴鹿4耐は、若手・中堅ライダーが「鈴鹿8時間耐久ロードレース(以下、鈴鹿8耐)」への参戦を目指す登竜門として1980年より開催されてまいりましたが、鈴鹿4耐から鈴鹿8耐へのステップアップが減少傾向にあった当時の環境を踏まえ、2024年大会をもって一旦の幕を下ろしました。

2026年より新たなスタートを切る鈴鹿4耐では、耐久ライダーおよびチームの育成だけでなく、未来に向けた車両・部品開発を加速させる場、国内耐久レースの活性化に繋がる中核イベントとして位置づけ、ご協賛各社様をはじめとする関係者の皆様と協議しながら、耐久レースの魅力を実世代へ伝える取り組みを推進してまいります。

鈴鹿サーキットは、株式会社ブリヂストンとともに、安全性と競技性を高い水準で両立させ、ライダーの挑戦を後押しする大会づくりに取り組んでまいります。



大会ロゴ

【大会概要】

- 大会名称： 2026 ブリヂストン 鈴鹿4時間耐久ロードレース
- 開催日： 2026年9月4日(金)～6日(日)
- 開催場所： 鈴鹿サーキット レーシングコース (2輪 1周5.821km)
- タイトルスポンサー： 株式会社ブリヂストン
- 協賛： 本田技研工業株式会社

株式会社ブリヂストンについて

1931年に創業し、乗用車用、小型トラック用、トラック・バス用タイヤをはじめ、航空機用、建設・鉱山車両用、モーターサイクル用など、幅広い種類のタイヤを取り扱い、展開する企業。タイヤ事業以外にも、免震ゴム、ホース、自転車、ゴルフ等の化工品・多角化事業を手掛け、グローバルな企業活動を展開。

モータースポーツの発展にも大きく寄与し、創立以来、2輪レース・4輪レース等、世界の様々なレースで多くのマシンをサポートしている。また、サーキットやイベントショーにも積極的に参加し、ファミリーや若い層へレースの魅力発信や、車社会におけるサステナビリティの取り組みを世界に届けている。

【会社概要】

- 代表者 代表執行役Global CEO 森田 泰博
- 本社所在地 東京都中央区京橋三丁目1番1号
- 資本金 1,263億5,400万円
- 連結従業員数 115,761名 (2025年12月31日現在)
- 事業内容 (1) プレミアムタイヤ事業
(2) ソリューション事業
(3) 化工品・多角化事業
(4) 探索事業

公式Webサイト <https://www.bridgestone.co.jp/index.html>